# ２０２６年度
# 北九州地区協会理事会議案

（決議事項）

第１号議案　２０２５年度事業活動報告
第２号議案　２０２５年度決算報告及び監査報告
第３号議案　２０２６年度事業活動計画（案）
第４号議案　２０２６年度収支予算（案）
第５号議案　２０２６年度北九州地区役員選任（案）

開催日時　　２０２６年７月１３日（月）　16：00～17：00

開催場所　　リーガロイヤルホテル小倉

公益財団法人
日本ICTテレコムユーザー協会

北九州地区協会

# 目　　次


| | | |
|---|---|---|
| [第１号議案] | ２０２５年度事業活動報告 | P.1 ～ 5 |
| [第２号議案] | ２０２５年度決算報告及び監査報告 | P.6 ～ 7 |
| [第３号議案] | ２０２６年度事業活動計画（案） | P.8 ～ 11 |
| [第４号議案] | ２０２６年度収支予算（案） | P.12 |
| [第５号議案] | ２０２６年度役員選任について（案） | P.13 |

〔第１号議案〕

# ２０２５年度事業活動報告

日本ＩＣＴテレコムユーザー協会は、公益的事業推進の観点からＩＣＴ活用推進事業(各種ＩＣＴセミナー／ＩＣＴ講座、ホームページ、テレコム・フォーラム誌等による情報提供)並びにテレコミュニケーション教育事業(電話応対コンクール、企業電話応対コンテスト、電話応対技能検定、電話応対等研修)を通じて、会員企業はもとより普く広くビジネスパーソンの人材育成支援を行うなど、地域社会の振興、発展に貢献することを目的に事業を展開してきました。

２０２５年度における具体的な実施状況は以下のとおりです。

## 1. ＩＣＴ活用推進事業について

（１）ＩＣＴ活用推進事業では、本格化している「ＤＸ（ディジタルトランスフォーメーション)導入・活用推進」や「ＡＩ」等の最新技術・活用事例等について、各界専門家による「オンラインセミナー」を広域で開催するとともに、「情報セキュリティ対策」「地域課題・まちづくり」等の社会情勢に応じたリテラシーの醸成に取り組みました。福岡では、『人は話し方が９割』の著者である永松茂久氏をお招きし、「チームを強くするＩＣＴコミュニケーション術」をテーマにご講演いただきました。本部共催セミナーも含めますと５８５名参加、１６回開催いたしました。

＜２０２５年度開催セミナー 抜粋＞

| No | テーマ | 講師 | 参加者（福岡） | 形態 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 「人は話し方が９割」<br>～チームを強くするＩＣＴコミュニケーション術～ | 著作業　経営コンサル<br>永松 茂久 | 64 名 | JR 博多ｼﾃｨ |
| 2 | 2025 年の振り返りと 2026 年の展望 | ビジネス･ブレークスルー大学学長 大前 研一 | 73 名 | Zoom |
| 3 | 生成 AI 時代に日本が勝つ方程式<br>～個の力と組織論～ | 元サッカー日本代表監督<br>岡田 武史 | 53 名 | Zoom |
| 4 | サイバーセキュリティ対策講座 第２弾<br>サイバー空間における驚異の情勢とランサムウェア攻撃から学ぶセキュリティ対策 | 警視庁サイバーセキュリティ対策本部 担当官 | 25 名 | Zoom |
| 他　計１６回 | | | ５８５ 名 | |

（２）ＩＣＴに関する情報発信については、会員企業の経営層向けに情報紙「テレコム・フォーラム」や「メルマガ」を定期発行しました。また、様々な分野での会員企業へはもちろんの事、普く広く経営層向けに「ＩＣＴサービス利用」「ＤＸ導入」「情報セキュリティ対策」「生成ＡＩ活用」等の最新技術の動向に関する情報を発信しました。

2. テレコミュニケーション教育事業について

（1）２０２５電話応対コンクールは、「牛タン専門店が運営する通販サイトの問い合わせ担当 としてお客様からの質問に答えるとともに、お客様から購入用途を訊き出しその用途に相応しい商品を勧める」という内容で競技を行いました。参加企業からは「地区大会から参加することで、参加者にとって自らの応対の振り返りや、社外の良い応対に触れられる貴重な機会となった。」「日常的なモチベーションの向上だけでなく、社内への波及効果もあって、大変有意義だった。」等の声をいただきました。

＜電話応対コンクールの開催状況＞

① 福岡県２次予選大会（福岡地区、筑後地区、北九州地区合同）

１次予選録音審査に参加した３地区合計６２事業所２９８名（北九州地区１３事業所４０名）から選抜された５０名（北九州地区３事業所７名）により、２０２５年９月１１日（木）電話応対コンクール福岡県２次予選大会を開催し、審査の結果、㈱東京海上日動コミュニケーションズ　天神事業所「竹山　智子さん」が優勝。以下の入賞者２５名を福岡県大会へ選出しました。

＊網掛は北九州地区協会会員さま

| Ｎｏ | 賞 | 出場者名 | 事業所名 |
|---|---|---|---|
| 1 | 優　勝 | 竹山　智子 | 株式会社東京海上日動コミュニケーションズ　天神事業所 |
| 2 | 準優勝 | 石田　由里 | 株式会社タカギ テクニカルサポートセンター |
| 3 | 第３位 | 松元　由香里 | 株式会社三井住友銀行　コールセンター福岡 |
| 4 | 優秀賞 | 吉田　剛仁 | SBI 損害保険株式会社 |
| 5 | | 本田　千夏 | 株式会社マックスサポート |
| 6 | | 磯部　裕貴 | SBI 損害保険株式会社 |
| 7 | | 市丸　真由美 | 個人 |
| 8 | | 内山　真衣子 | NTT ビジネスソリューションズ株式会社 サポートビジネスセンタ(福岡) |
| 9 | | 甲木　ひかり | 楽天証券株式会社 |
| 10 | | 三谷　央 | 株式会社ＮＴＴフィールドテクノ 九州カスタマフロント |
| 11 | | 菊池　将鳳 | 楽天証券株式会社 |
| 12 | | 田村　遥香 | 株式会社三井住友銀行　コールセンター福岡 |
| 13 | | 大坪　晃 | 株式会社タカギ コミュニケーションセンター |
| 14 | | 高原　知之 | 株式会社ＮＴＴフィールドテクノ 九州カスタマフロント |
| 15 | | 西口　真代 | 株式会社 ＮＴＴマーケティングアクトＰｒｏＣＸ 福岡センタ |
| 16 | | 大塚　里美 | 株式会社久原本家 |
| 17 | | 中村　咲穂 | 株式会社ガスパル九州　九州本社 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 18 | 優秀賞 | 大西　千尋 | SBI 損害保険株式会社 |
| 19 | | 白石　徹 | 株式会社ワイズ・ヒューマン |
| 20 | | 弥永　梨紗 | 損害保険ジャパン株式会社 九州保険金サービス第三部 |
| 21 | | 大川　仁美 | 株式会社ワイズ・ヒューマン |
| 22 | | 加藤　万美 | 株式会社久原本家 |
| 23 | | 小林　明日香 | 株式会社やずや |
| 24 | | 雨郡　さくら | 株式会社タカギ コミュニケーションセンター |
| 25 | | 渡邉　留奈 | アルティウスリンク株式会社 |

（敬称略）

② 福岡県大会

２０２５年１０月７日(火)、福岡県大会を開催し、福岡県２次予選大会で選ばれた２５名が全国大会代表２名枠を目指し競いました。

優勝　「三谷　央さん」(株式会社ＮＴＴフィールドテクノ九州カスタマフロント)

準優勝「大川　仁美さん」（株式会社ワイズ・ヒューマン）が全国大会出場を果たしました。

③ 全国大会

２０２５年１１月１４日(金)、第６４回全国大会が宮城県仙台市で開催され、全国の競技参加者５，８３９名から選ばれた代表選手５６名が、電話応対日本一を目指し、競いました。全国大会において、福岡県代表の２名は健闘したものの、惜しくも入賞には届きませんでした。

（２）企業電話応対コンテストは、全国９９社７３７事業所に参加いただき、優秀企業に対して、会長賞１社、理事長賞３社を表彰しました。福岡県からはタカギ、佐川急便、阪急交通社、楽天証券、イベント２１の４社１９事業所が参加され、審査結果を基に自社の更なる向上に取り組んでいただきました。受賞企業からは「普段の取り組みの成果を確認し、自分たちの立ち位置を客観視できる」「お客様視点を大切にした応対が自己満足にならないよう外部から意見を聞く機会として参加している」「優れた人材育成の場として大変有効である」等の声をいただきました。

（３）研修会・セミナーの実施

電話応対等研修については、各地域商工会議所共催による新入社員、若手社員向けのビジネスマナー講習会等を行い受講者、参加企業共にご好評いただきました。

また、電話応対コンクール研修、電話応対技能検定講座もタイムリーに開催することで、ビジネスコミュニケーションスキルの向上等に活用いただきました。

＊網掛は北九州地区協会会員さま共催

| Ｎｏ | 研修名（テーマ） | 主催／共催名 | 参加人員 |
|---|---|---|---|
| 1 | 北九州ビジネスマナー講習会 | 北九州商工会議所共催 | 420 |
| 2 | 宮若商工会議所ビジネスマナー教育研修会 | 宮若商工会議所共催 | 17 |
| 3 | 田川ブラッシュアップセミナー | 田川商工会議所共催 | 7 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 4 | クレーム応対研修 | ユーザー協会主催 | 21 |
| 5 | ビジネスコミュニケーション力研修 | 〃 | 16 |
| 6 | 電話応対コンクール研修　６回 | 〃 | 482 |
| 7 | 電話応対技能検定１級～３級講座 | 〃 | 38 |
| 他　計２４回 | | | 1,274 |

（４）電話応対技能検定（もしもし検定）

電話応対のエキスパートとして即戦力となり得るチームリーダーの育成を目指して、検定試験を実施し、福岡支部全体で延べ１６９名が受験、８５名の方が電話応対技能資格を取得されました。

| 資格級 | 受験者数 | 合格者数 |
|---|---|---|
| １級 | １４ | ６ |
| ２級 | ３４ | １０ |
| ３級 | ４７ | １７ |
| ４級 | ７４ | ５２ |
| 合計 | １６９ | ８５ |

＊４級はＩＢＴ受験７３名除き

３．会員拡大

２０２５年度、福岡支部全体の会員数は対前年比▲５．２％と全国同様（対前年比▲５．１％）の減少傾向にあります。北九州地区においても７会員の純減となりました。

今後、計画的に実施していくＩＣＴセミナーやテレコミュニケーション教育事業において、会員企業のニーズに沿った活用事例や最新技術動向を積極的に情報提供し、会員サービスの更なる充実に取り組み、更なる協会の魅力向上を意識しつつ、新規会員獲得にも積極的に取り組んで参ります。

| 地区協会 | ２０２５年度末 | | ２０２５年度増減 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 会員数 | 対前年比 | 入会数 | 退会数 | 純増数 |
| 福岡地区 | 328 | 95.3% | 17 | 33 | ▲ 16 |
| 筑後地区 | 189 | 92.6% | 2 | 17 | ▲ 15 |
| 北九州地区 | 178 | 96.2% | 6 | 13 | ▲ 7 |
| 福岡支部計 | 695 | 94.8% | 25 | 63 | ▲ 38 |

４．協会活動の活性化に向けた取組

（１）NTT グループ各社との業務提携のもと、ディジタルトランスフォーメーション（DX）等の推進を目指し、ICT セミナー等を通じ、情報通信に関する会員事業所等の利便増進に向けた取組を行いました。

（２）支部・地区協会の会員へのイベント案内や周知事項をテレコム・フォーラムとともに会員に定期的に配付しました。年間送付部数８，００５部。

（３）ホームページ「福岡支部」による情報発信

ＵＲＬ　http://www.pi.jtua.or.jp/fukuoka/

会員サービスメニューや県内で開催するセミナー・研修会、電話応対コンクール等の計画や結果のお知らせ等、タイムリーな情報提供を行いました。

| | |
|---|---|
| 福岡支部ホームページ<br>アクセス数 | ２２，１８５　ＰＶ |

また、本部ホームページにおいては、全国各地で開催される研修等のイベント情報を検索できます。

（４）会員サービスを目的とした「新春トップセミナー」は、師匠による落語を開催し、参加者の皆様に新春に相応しいお笑いをお届けしました。

| 開催月日 | 出演者 | 場所 | 参加者数 |
|---|---|---|---|
| １月２１日 | 落語家「古今亭菊之丞」 | ﾘｰｶﾞﾛｲﾔﾙ小倉 | １２７ |
| １月２８日 | 落語家「柳亭小痴楽」 | ﾎﾃﾙﾆｭｰｵｰﾀﾆ博多 | １５１ |

（５）「セミナーオンデマンド（無料）」や「電話応対コンクール全国大会競技模様の配信」を行いました。

①セミナーオンデマンド（600 種類以上のセミナー動画コンテンツ配信）

※2020.8.1～配信開始（会員無料）、2026 年度も継続提供中

・２０２５年度累計視聴回数　　５，９２９回(前年度比１０６．９％)

〃　　視聴セミナー数　　１，０２９回(前年度比１０４．３％)

〃　　セッション ID 数　　２，２４４回(前年度比　１０８．１％)

②電話応対コンクール全国大会競技模様配信

・１１月１４日開催「全国大会」　（本部 HP ライブ配信）

〔第２号議案〕

# ２０２５年度　収支決算報告書（北九州地区協会）

| 科目コード | | 勘定科目 | 2025予算額(1) | 2025決算額(2) | 差異(2)－(1) | 記　事 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 【収入の部】 | | | | | | |
| 511 | | 受取会費 | 794,000 | 743,000 | △ 51,000 | 協会年会費収入<br>＊会員減に伴う収入減 |
| 521 | | 事業収益 | 60,000 | 0 | △ 60,000 | |
| | 521-300 | 電話応対競技会収益 | 0 | 0 | 0 | |
| | 521-315 | セミナー等収益（公1） | 60,000 | 0 | △ 60,000 | テレコミュニケーション教育事業<br>研修/セミナー等非会員参加無 |
| | 521-316 | セミナー等収益（公2） | 0 | 0 | 0 | |
| | 521-317 | セミナー等収益（その他） | 0 | 0 | 0 | |
| | 521-320 | 電話応対技能検定収益 | 0 | 0 | 0 | |
| | 521-380 | 事業共通収益（公1） | 0 | 0 | 0 | |
| | 521-381 | 事業共通収益（公2） | 0 | 0 | 0 | |
| | 521-382 | 事業共通収益（公3） | 0 | 0 | 0 | |
| 535 | | 雑収益 | 0 | 584 | 584 | |
| 561 | | 内部取引収益 | 0 | 0 | 0 | |
| 経常収益計(A) | | | 854,000 | 743,584 | △ 110,416 | |
| 【費用の部】 | | | | | | |
| 621 | | 事業費 | 600,000 | 502,219 | △ 97,781 | |
| | 621-500 | 電話応対競技費 | 0 | 0 | 0 | |
| | 621-515 | セミナー等費（公1） | 530,000 | 480,773 | △ 49,227 | 田川・宮若商工会議所共催セミナー費用減 |
| | 621-516 | セミナー等費（公2） | 0 | 0 | 0 | |
| | 621-517 | セミナー等費（その他） | 0 | 6,900 | 6,900 | |
| | 621-520 | 電話応対技能検定費 | 0 | 0 | 0 | |
| | 621-540 | 施設見学会費 | 0 | 0 | 0 | |
| | 621-555 | 組織強化費 | 70,000 | 14,546 | △ 55,454 | レンタカー費用減 |
| 641 | | 管理費 | 180,000 | 151,835 | △ 28,165 | |
| | 641-600 | 会議費 | 170,000 | 151,505 | △ 18,495 | 理事会費用減 |
| | 641-620 | 諸経費 | 10,000 | 330 | △ 9,670 | |
| | 641-630 | 減価償却費 | 0 | 0 | 0 | |
| 661 | | 内部取引費用 | 70,000 | 59,633 | △ 10,367 | 消費税分担金 |
| 経常費用計(B) | | | 850,000 | 713,687 | △ 136,313 | |
| 当期経常増減額(A)-(B) | | | 4,000 | 29,897 | 25,897 | |
| 一般正味財産期首残高 | | | 1,634,446 | 1,634,446 | 0 | |
| 一般正味財産期末残高 | | | 1,638,446 | 1,664,343 | 25,897 | |

（公財）日本電信電話ユーザ協会
北九州地区協会
会長　　髙田　寿一郎　殿

# ２０２５年度　地　区　監　査　報　告

２０２５年度（公財）日本電信電話ユーザ協会北九州地区協会の決算にあたり、事業活動並びに収支決算について会計監査を実施した結果、収支決算報告書を含め相違なく、証票類も適正かつ正確であったことをここに報告いたします。

２０２６年 6 月 9 日

（公財）日本電信電話ユーザ協会北九州地区協会

地区監事　（株）福岡銀行　小倉支店

代理　谷口 和輝

地区監事　（株）大分銀行　小倉支店

大塚哲生

〔第３号議案〕

# ２０２６年度事業活動計画(案)について

日本ＩＣＴテレコムユーザー協会は、２０２６年度においても２大事業である「ＩＣＴ活用推進事業」及び「テレコミュニケーション教育事業」の普及拡大に向け、各種施策や会員サービスの充実等に取り組んで参ります。これまで培った事業運営方法を更に進化させながら、協会の新たな価値創造、各商工会議所、各商工会やステークホルダーとの更なる連携発展、会員の裾野拡大に取り組んで参ります。

１．基本方針

（１）ＩＣＴ活用推進事業については、業務改革や働き方改革等の様々な課題解決に向けたＤＸ導入や、不安定な世界情勢等を背景に対策が急務となっている情報セキュリティ、生成ＡＩ等の最新技術のＩＣＴ活用事例等のご紹介や会員特典等により、皆様の課題解決にお役立ていただける情報発信を積極的に行って参ります。

（２）テレコミュニケーション教育事業については、より多くの方にご活用いただけるように事業紹介及び参加勧奨の拡大を図り、時代の変化に合致した事業内容の更なる充実やＩＣＴ導入等に取り組みます。

（３）各種連携については、各商工会議所等との連携を更に強固なものとし中小企業の皆様へＤＸ 導入やＩＣＴ活用の一助となる事に加え、「テレコミュニケーション教育事業」への参加者の拡大を目指します。協会ホームページや情報誌、メルマガ、公式ＳＮＳや各種広報メディア等を活用して各種情報を広く周知、発信していくことにより、地域課題の解決や地域活性化に寄与した事業展開を目指して参ります。

（４）会員拡大については、２０２５年度も全国的に会員減少の傾向となりましたが、協会事業の魅力度向上に向けた諸施策を推進し、事業への参加者拡大に積極的に取り組み、新規会員獲得と退会抑制に努めていきます。

２．具体的な取り組み

【ＩＣＴ活用推進事業】

（１） ＩＣＴ活用推進事業については、昨年度に引き続き中小企業の経営者の皆様を対象にオンラインセミナーおよびＩＣＴ講座を実施して参ります。セミナー開催にあたっては、本部・全国支部と連携しながら著名人講師を登用しコンテンツの魅力向上と更なる集客を図ります。講座については中小企業向けＤＸ・ＡＩ活用講座シリーズを新設し、セミナーリードを活用した会員化の確立に取り組みます。

（２）会員サービスとして提供中の「ｅラーニングサービス」は、リモート学習環境を最大のメリットとし、コンテンツ拡充を図り、会員満足度の向上並びに新規会員拡大に繋げていきます。

（３）標的型攻撃メール予防訓練については、巧妙化するサイバー攻撃へのリスクを回避する対策として、社員・従業員への訓練を通じ、更なるセキュリティ意識を醸成していくためのツールとして継続して提供していきます。

（４）ＩＣＴに関する情報発信については、最新情報を広く発信する情報誌「テレコム・フォーラム」（全国４万部発行）を中心とし、本部ホームページでＩＣＴ導入事例等を提供していきます。

（５）各商工会議所や各ステークホルダーの皆様と連携した地域密着現地開催型セミナーについてもこれまで同様に積極的に開催して参ります。

【テレコミュニケーション教育事業】

（１）　電話応対コンクールについては、全国大会福岡開催に向けて協会のメイン事業として、広く参加を呼びかけて開催します。最近の若者を中心とした「電話恐怖症」克服への処方箋として、未参加企業・事業所へ積極的な参加勧奨を行う等、参加拡大に取り組みます。また、コンクールの質的・量的向上の観点から研修カリキュラムを刷新し参加者のスキル向上を図ります。収支の観点から一部研修について有料研修といたします。

　加えて、「企業電話応対コンテスト」は顧客満足経営の指標ともなる受付窓口の電話応対を診断する事業になります。更なる参加拡大を働きかけます。

（２）事業所向けの電話応対・接遇研修として、新入社員向けビジネスマナー・電話応対研修、クレーム電話応対研修等を実施し、参加者のビジネススキル向上にお役立ていただける内容の充実に取り組みます。

（３）「電話応対技能検定（もしもし検定）」の検定試験実施機関として、今年度も、１級～４級検定の受験者拡大に取り組みます。

＊１級～３級（筆記試験、実技試験）、４級検定試験（筆記試験のみ）

４級受験者拡大について、企業等への団体受験の提案とともにＩＢＴ方式（インターネット方式）を活用し受験者の利便性向上により裾野拡大を図ります。費用削減の観点から講座受講が必須な受験級においてオンライン講座にシフトを進めてまいります。

３. 会員サービスの充実及び新規会員獲得活動の強化等

会員の方々の満足度の向上を目指し、ＩＣＴセミナー等に参加いただいた会員以外の方へも、当協会事業に対する認知度向上に向け、更なる情報提供やイベントへの参加勧奨等を積極的に行い、新規会員獲得活動を強化して参ります。

　新規獲得を図るため会員サービスとして提供中の「ｅラーニングサービス」「オンラインセミナー」活用による入会促進を行ってまいります。また、昨年度会員獲得ツールとして好評の「標的型攻撃メール予防訓練サービス」等についても非会員の皆様へ幅広くアピールを行います。

（１）会員サービスの更なる拡充

①　「ｅラーニングサービス」（2026 年 3 月末現在 30 講座以上　継続提供中）

②　「セミナーオンデマンド」（2026 年 3 月末現在 700 講座以上　継続提供中）

③　「標的型攻撃メール予防訓練サービス」（2026 年度 11 回予定継続提供中）

④　福岡支部ホームページの活用により、支部・地区協会の事業のご案内、活動報告等を実施します。

（２）各種事業展開においては、各種セミナー、講座受講者の声を積極的に把握し、今後の事業の企画内容にリアルタイムに反映することで事業の魅力度を高め、参加拡大を図っていくこととします。

　また、ＳＮＳ、ＴＶ、新聞へ積極的に協会事業に関わる情報を提供するとともに、各種団体・企業等への事業参加提案活動を行うこととします。

（３）新春トップセミナー等の、特別講演会等で会員の皆様の満足度向上を図ることとします。

（４）ＮＴＴ西日本及びグループ会社との連携を図り、情報通信利用者及び会員へのサービス向上施策展開に努めます。

具体的には、別表により事業展開を推進していくこととします。

〔第３号議案―別表〕

# ２０２６年度北九州地区協会事業活動計画(案)

| 事業項目 | 事業施策 | 実施計画内容 | 実施時期 | 開催方法・場所等 |
|---|---|---|---|---|
| テレコミュニケーション教育事業 | 電話応対コンクール | ・１次予選(録音審査)<br>・福岡県大会(集合大会)<br>・全国大会(集合大会) | 6/15～6/22<br>9/30（水）<br>11/13（金） | リモート競技録音審査(電話)<br>ANAｸﾗｳﾝﾌﾟﾗｻﾞﾎﾃﾙ（集合）<br>福岡シンフォニーホール（集合） |
| | 企業電話応対コンテスト | ・申込期間<br>・審査<br>・表彰/成績発表 | 5/1～7/20<br>7下～9月中<br>11/13（金） | 遠隔録音審査(電話) |
| | 電話応対技能検定 | ・4級検定<br>・3級検定<br>・2級検定<br>・1級検定 | 集合：奇数月(第1水曜)<br>インターネット：偶数月<br>奇数月(第1水曜)<br>4/6/10/12月(第1水曜)<br>8/2月(第1水曜) | 福岡、筑後、北九州<br>*受験者数により出張検定等随時実施予定 |
| | 新入社員/ビジネスマナー等研修 | ・北九州ビジネスマナー講習会<br>〈北九州商工会議所共催〉 | 4/7、8、9、10<br>（4回開催） | 集合形式 |
| | | ・宮若ビジネスマナー教育研修会<br>〈宮若商工会議所共催〉 | 4/22 | 集合形式 |
| | | ・田川ブラッシュアップセミナー<br>〈田川商工会議所共催〉 | 6/9 | 集合形式 |
| | | ・電話応対・ビジネスマナー研修<br>〈新人～中堅社員〉（支部・地区共催） | 2月中旬予定 | 集合形式 |
| | | ・クレーム応対研修　初級・上級<br>〈一般社員・管理者〉（支部・地区共催） | 2月下旬予定 | 集合形式 |
| | 電話応対研修 | ・電話応対ｺﾝｸｰﾙ・ﾁｬﾚﾝｼﾞｾﾐﾅｰ<br>（コンクール出場者・指導者） | 5/9 | オンライン研修（Teams） |
| | | ・ﾁｬﾚﾝｼﾞｾﾐﾅｰ録画動画再配信<br>（コンクール出場者） | 5/14～5/29 | YouTube録画配信 |
| | | ・電話応対ｺﾝｸｰﾙ・実践ﾛｰﾙﾌﾟﾚｲﾝｸﾞ研修<br>（コンクール出場者・指導者） | 5/25～5/29 | オンライン研修（Zoom） |
| | | ・ヴォイストレーニング研修 | 8/28、10/30 | 集合形式 |
| | | ・県大会、全国大会レベルアップ件数 | 8/24～8/27<br>10/30 | 集合形式 |
| | | ・電話応対技能検定3級講座<br>・電話応対技能検定2級講座<br>・電話応対技能検定1級講座 | 6月、10月、2月<br>5月、11月<br>1月 | 集合方式<br>一部ｵﾝﾗｲﾝ研修移行 |
| ＩＣＴ活用推進事業 | ICT利活用セミナー | ・オンラインセミナー・講座<br>①ﾃﾞｨｼﾞﾀﾙﾄﾗﾝｽﾌｫｰﾒｰｼｮﾝ（DX）推進<br>②情報ｾｷｭﾘﾃｨ対策<br>③ＩＣＴ活用全般<br>④人材育成　等 | 各月開催 | オンライン（Zoom）<br>本部、地域支部 |
| | | ・ＩＳＤ連携セミナー | 11/20<br>(NTT等共催) | ＪＲ博多シティ10Ｆ（集合） |
| 会員サービス | 標的型攻撃メール予防訓練（無料） | ・提供対象：会員企業<br>・エントリー方式（10ID/事業所） | 4月～毎月申込受付中<br>年11回実施 | 全国(web申込) |
| | eラーニング研修（無料）<br>・30講座以上 | ・提供対象：会員企業<br>・エントリー方式（20ID/事業所） | 4月～毎月申込受付中<br>随時実施 | 全国(web申込) |
| | セミナーオンデマンド<br>（無料）<br>・700ｺﾝﾃﾝﾂ以上 | ・提供対象：会員企業<br>・インターネット視聴（無制限） | 年間無料視聴可<br>申込受付中 | 福岡支部限定(web申込) |
| | ホームページ | ・ICT利活用事例情報発信<br>・研修/イベント情報の告知 | 毎月更新 | 全国 |
| | 情報誌発行 | ・テレコムフォーラム<br>・イベント/研修案内チラシ同梱 | 毎月発行 | 全国 |
| | 新春トップセミナー | ・著名人講演会<br>・　〃 | 北九州　1/20<br>福岡　　1/25 | ﾘｰｶﾞﾛｲﾔﾙﾎﾃﾙ小倉（集合）<br>ニューオータニ博多（集合） |
| 役員会議等 | 理事会 | ・福岡支部 | 7月28日（火） | ホテル日航 |
| | | ・福岡地区 | 7月28日（火） | ホテル日航 |
| | | ・筑後地区 | 7月27日（月） | 萃香園ホテル |
| | | ・北九州地区 | 7月13日（月） | リーガロイヤルホテル小倉 |

〔第４号議案〕

# ２０２６年度収支予算（案）

| 科目コード | 勘定科目 | ２０２６予算額(1) | ２０２５予算額(2) | 差異(1)－(2) | 記　事 |
|---|---|---|---|---|---|
| 【収入の部】 | | | | | |
| 511 | 受取会費 | 743, 000 | 794, 000 | △ 51, 000 | ○協会年会費収入<br>＊会員数減に伴い前年度実績並みを計上 |
| 521 | 事業収益 | 50, 000 | 60, 000 | △ 10, 000 | |
| 521-300 | 電話応対競技会収益 | 0 | 0 | 0 | |
| 521-315 | セミナー等収益（公1） | 50, 000 | 60, 000 | △ 10, 000 | ○テレコミュニケーション教育研修・セミナー |
| 521-316 | セミナー等収益（公2） | 0 | 0 | 0 | |
| 521-317 | セミナー等収益（その他） | 0 | 0 | 0 | |
| 521-320 | 電話応対技能検定収益 | 0 | 0 | 0 | |
| 521-380 | 事業共通収益（公1） | 0 | 0 | 0 | |
| 521-381 | 事業共通収益（公2） | 0 | 0 | 0 | |
| 521-382 | 事業共通収益（公3） | 0 | 0 | 0 | |
| 535 | 雑収益 | 0 | 0 | 0 | |
| 561 | 内部取引収益 | 0 | 0 | 0 | |
| 経常収益計(A) | | 793, 000 | 854, 000 | △ 61, 000 | |
| 【費用の部】 | | | | | |
| 621 | 事業費 | 510, 000 | 600, 000 | △ 90, 000 | |
| 621-500 | 電話応対競技費 | 0 | 0 | 0 | |
| 621-515 | セミナー等費（公1） | 490, 000 | 530, 000 | △ 40, 000 | ○電話応対/ビジネスマナー研修等費用<br>＊前年度実績並みを計上 |
| 621-516 | セミナー等費（公2） | 0 | 0 | 0 | |
| 621-517 | セミナー等費（その他） | 0 | 0 | 0 | |
| 621-520 | 電話応対技能検定費 | 0 | 0 | 0 | |
| 621-540 | 施設見学会費 | 0 | 0 | 0 | |
| 621-555 | 組織強化費 | 20, 000 | 70, 000 | △ 50, 000 | ○旅費・通信費用<br>＊前年度実績並みを計上 |
| 641 | 管理費 | 170, 000 | 180, 000 | △ 10, 000 | |
| 641-600 | 会議費 | 160, 000 | 170, 000 | △ 10, 000 | ○理事会費用<br>＊前年度実績並みを計上 |
| 641-620 | 諸経費 | 10, 000 | 10, 000 | 0 | |
| 641-630 | 減価償却費 | 0 | 0 | 0 | |
| 661 | 内部取引費用 | 60, 000 | 70, 000 | △ 10, 000 | ○消費税分担金<br>＊前年度実績並みを計上 |
| 経常費用計(B) | | 740, 000 | 850, 000 | △ 110, 000 | |
| 当期経常増減額(A)-(B) | | 53, 000 | 4, 000 | 49, 000 | |
| 一般正味財産期首残高 | | 1, 664, 343 | 1, 634, 446 | 29, 897 | |
| 一般正味財産期末残高 | | 1, 717, 343 | 1, 638, 446 | 78, 897 | |

〔第５号議案〕

地区協会会則第１１条に基づき、次期の地区理事・地区監事・地区顧問の選任について付議することとします。

**2026年度 （公財）日本ICTテレコムユーザー協会北九州地区協会役員名簿（敬称略）**

| | 役職 | 氏名 | 所属組織及び役職 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 会 長 | 髙田 寿一郎 | 北九州商工会議所副会頭 | |
| 2 | 副会長 | 蓑千 博文 | 行橋商工会議所会頭 | |
| 3 | | 本田 幸則 | 直方商工会議所専務理事 | |
| 4 | | 山﨑 修一 | 田川商工会議所専務理事 | |
| 5 | 理 事 | 時本 数章 | 福岡京築農業協同組合代表理事組合長 | |
| 6 | | 内田 一美 | 鞍手町商工会会長 | |
| 7 | | 下田 貢 | 豊前川崎商工会議所専務理事 | |
| 8 | | 羽田野 隆士 | 北九州商工会議所専務理事 | |
| 9 | | 森田 隼人 | シャボン玉石けん株式会社代表取締役社長 | |
| 10 | | 安部 綱恵 | 株式会社ケィ･ビー･エス専務取締役 | |
| 11 | | 刀根 和也 | 一般社団法人北九州青年会議所理事長 | 新任 |
| 12 | | 徳部 勝也 | 一般社団法人北九州青年経営者会議会長 | 新任 |
| 13 | 監 事 | 吉田 和彦 | 株式会社福岡銀行 小倉支店支店長 | 新任 |
| 14 | | 廣瀬 富喜 | 株式会社大分銀行 小倉支店支店長 | 新任 |
| 15 | 顧 問 | 鬼丸 有正 | NTT西日本株式会社　北九州支店支店長 | |
| 16 | | 北川 智之 | NTT西日本ビジネスフロント株式会社福岡支店 取締役 福岡支店長 | 新任 |
| 17 | | 大谷 智之 | 株式会社ドコモCS九州 北九州支店支店長 | 新任 |

・当期任期は 2026 年 7 月理事会～2028 年 7 月理事会（２年間）となります。

・任期につきましては、再任は妨げないこととします。